

Clip!
がん検診を受診してください。

検診内容と個人負担金

検診項目	対象者	検査内容	個人負担金	
			20-69歳	70歳以上
胃がん検診	20歳以上	バリウムを飲みレントゲン間接撮影	1,150円	550円
肺がん検診	20歳以上	レントゲン間接撮影	350円	無料
肺がん喀痰検診	20歳以上	喀痰検査	800円	400円
大腸がん検診	20歳以上	便潜血反応検査(2日法)	500円	250円
腹部超音波検診	20歳以上	超音波検査	900円	450円
肝炎ウイルス検診	40歳以上の方で検査をしたことのない方	血液検査	350円	
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査	800円	
乳がん検診	30歳以上の女性	■市立病院で検診する場合 問診・視触診・マンモグラフィー	■70歳以上の方 550円	
		■バス検診の場合 問診・マンモグラフィー(視触診なし)	■40-49歳までの方 1,500円 ■その他の年齢の方 1,100円	
子宮がん検診	20歳以上の女性(妊娠中は除く)	子宮頸部細胞診	■子宮頸がん検診 2,100円 ※子宮体がん検診を併せて受診すると3,200円	■子宮頸がん検診 1,050円 ※子宮体がん検診を併せて受診すると1,600円

※市内に居住している方が対象です。
※年齢基準は平成23年度(4月1日～平成24年3月31日)にその年齢に達する方です。

受診方法

■胃がん検診・肺がん検診・肺がん喀痰検診・大腸がん検診・腹部超音波検診・肝炎ウイルス・前立腺がん検診

実施場所 いきいきプラザ都留

実施期間 6月11日(土)～26日(日)の土曜・日曜日を含む16日間(特定健康診査との同時実施)

※昨年度、都留市のがん検診を受診された方は…

5月下旬から6月上旬にかけて検診日を指定したお知らせを送付します。

※昨年度、都留市のがん検診を受診されていない方は…

4月5日(火)9時～28日(木)17時(土曜・日曜日は除く)の間に電話でお申し込みください。その際、保険証を手元に用意しておいてください。

■乳がん検診

実施場所	市立病院	いきいきプラザ都留(バス検診)
対象者	市内在住の30歳以上の女性	市内在住の30歳以上の女性 ※女性特有のがん対策クーポン券対象者を除く。
実施日時	■5～12月(8月除く)の第2・4週 受付時間 ○月曜日 15時45分～16時15分 ○水・金曜日 12時30分～13時 ○土曜日 11時15分～11時30分 ■1月の第2・4水曜日 受付時間 12時30分～13時 ※12・1月は、がん対策クーポン券対象者のみ実施します。	■6月11日(土)～26日(日)の土曜・日曜日を含む16日間(特定健診と他のがん検診が同時実施可能な方)
申込方法	4月5日(火)～11月30日(水)までに電話でお申し込みください。	4月5日(火)～28日(木)までに電話でお申し込みください。
結果連絡	受診日から1カ月後程度に通知します。	8月上旬に、特定健診・その他のがん検診の結果と一緒にお知らせします。

問合せ先 健康推進課 保健・予防担当 ☎(46)5113

■子宮がん検診

右表に記載された、子宮がん検診指定医療機関のいずれかに直接お申し込みください。

右表の医療機関には、市の子宮がん検診受診票が用意してありますので、必要事項を記入して受けてください。

また、右表の指定医療機関以外で受診を希望される方はお問い合わせください。

注意事項

保険証を持って検診を受けてください。

生理の時、性交の翌日、膣洗浄の翌日などは避けてください。

検診料は、直接、受診した医療機関の窓口を支払ってください。

結果の連絡

- ・健康推進課から検診月の翌月末に結果を通知します。
- ・病気が見つかった場合には、医療機関から直接連絡があります。

子宮がん検診指定医療機関名	問合せ先	
磯部医院	都留市中央1-1-15	☎(43)4121
都留市立病院	都留市つる5-1-55	☎(45)1811
大月市立中央病院	大月市大月町花咲1225	☎(22)1251
武者医院	大月市大月1-15-18	☎(23)1166
渡辺医院	大月市猿橋町猿橋184	☎(22)0727
稚枝子おおつきクリニック	大月市大月1-8-5	☎(56)7766
加賀谷医院	富士吉田市上吉田3032-1	☎0555(23)2450
羽田レディースクリニック	富士吉田市上吉田6-10-14	☎0555(30)0311
いしだ女性クリニック	富士吉田市上吉田2-5-1	☎0555(25)7100
深澤医院	富士吉田市下吉田879	☎0555(24)1183
堀内産婦人科医院	富士吉田市下吉田1422-1	☎0555(22)1151
鈴木医院	富士吉田市新西原3-9-8	☎0555(23)7075

受けていますか？がん検診

「自分だけはがんにならない」「具合が悪くなったらすぐに病院に行くから大丈夫」「がんだとわかった怖いから」そんな風に考え、がん検診を受けていないのではありませんか？

がん検診受診者数は…

図1は、平成21年度に市が実施した、がん検診の対象者に占める受診者数のグラフです。全体的に受診率が低くなっています。がんは、早期発見・早期治療により、怖い病気ではなくなってきています。ぜひこの機会に受診してください。

悪性新生物(がん)による死亡の内訳は…

図2は、平成21年度市内で悪性新生物(がん)で死亡した方の内訳です。市の平成21年度の死因は1位が悪性新生物によるもので、ここ5年間変わっていません。その中でも、胃がんによる死亡が一番多いです。胃がんは早期発見できれば、ほぼ100%治療する治療成績のよいがんと言われています。

胃がんは、がんによる死亡理由の1位となることがからも検診を受けて早期発見・早期治療することが非常に有効です。

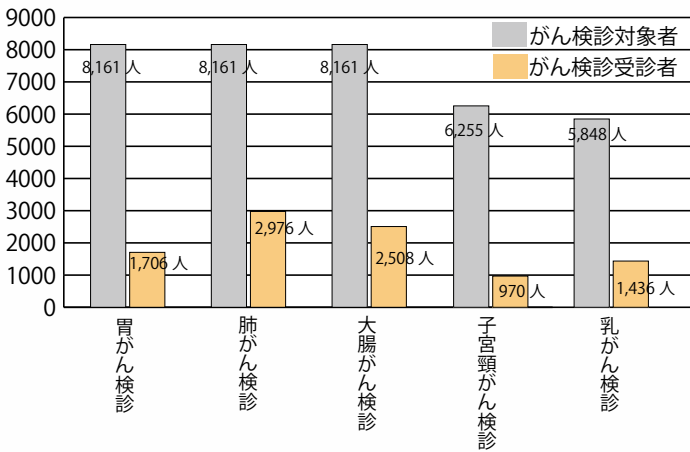


図1 がん検診の対象者に占める受診者数

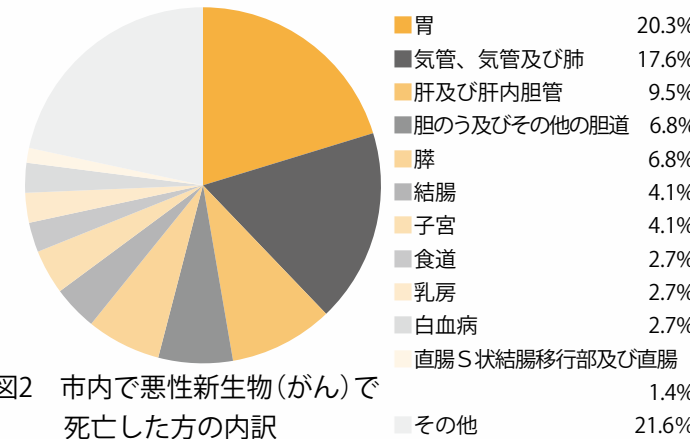


図2 市内で悪性新生物(がん)で死亡した方の内訳